

# Recreation

《Dominant 第5回演奏会》

金管楽器とピアノによるアンサンブル

トランペット 荒井順平 依田泰幸  
ホルン 坂田優咲 トロンボーン 島田智也  
ピアノ 岩城美智子 長澤晴浩

B.ティペット トランペットとホルン、ピアノのための2つのムーブメント より  
B.スターク ホルンとトロンボーン、ピアノのための組曲  
P.ガバーユ レクリエーション（トランペット・ホルン・トロンボーンとピアノのための）  
ほか  
・都合により、出演者・曲目等が変更になる場合がございます。

2022年 5月29日（日）

14時開演（13時20分開場）

入場料（税込み）全席自由

一般3,000円 学生（25歳以下）1,500円

ムーブ町屋ムーブホール

東京都荒川区荒川7-50-9 センターまちや3F

・アクセス 町屋駅（東京メトロ千代田線・京成本線・都電荒川線）より徒歩1分

ご予約・お問い合わせ **teket**

<https://teket.jp/2861/10541>



Dominant事務局

E-mail: [dominant.concerts@gmail.com](mailto:dominant.concerts@gmail.com)

※当日券もご用意しております。

《Dominant》は、視覚障害演奏家が世代を越え、ともに高め合う場であると同時に、母校の筑波大学附属視覚特別支援学校音楽科の、視覚障害音楽専門機関としての役割と、その存在意義を発信し、日々、精力的な活動を続けている。

主催 Dominant

後援 筑波大学附属視覚特別支援学校音楽科

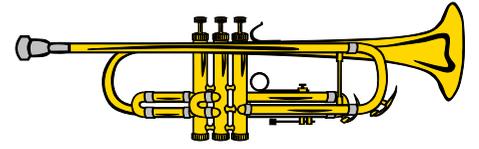
協力 全国盲学校音楽科設置校研究協議会

・会場内ではマスクを着用し、会話は極力お控えください。・会場入り口にてアルコール消毒をお願いいたします。  
・37.5度以上の発熱、その他風邪の諸症状がある場合は、来場を御遠慮ください。



## 荒井順平 あらい・じゅんぺい (トランペット)

埼玉県出身。中学校より吹奏楽部に入りトランペットを始める。筑波大学附属盲学校専攻科音楽科を経て、武蔵野音楽大学卒業。トランペットを福井功 広瀬豊、曾我部清典の各氏に師事。

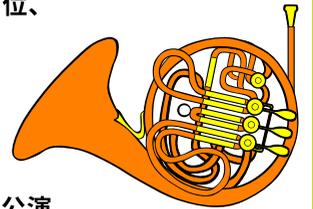


## 客演 依田泰幸 よだ・やすゆき (トランペット)

長野県出身。長野県立松本深志高等学校を経て1998年武蔵野音楽大学卒業。第13回大曲新人音楽祭コンクール優秀賞受賞。2001年東京文化会館新進音楽家デビューコンサート出演。2003年練馬文化センター主催新人演奏会オーディション金管部門優秀賞受賞。現在、パシフィック・フィルハーモニア・東京(旧東京ニューシティ管弦楽団)首席トランペット奏者。Ensemble VITA、VITA Brass Ensemble、Vivid Brass Tokyo、ECOPETS、東京エクセレントブラス等、多岐にわたる演奏活動を行っている。埼玉県立大宮光陵高等学校、桐朋学園芸術短期大学の非常勤講師として、また各地の吹奏楽部、オーケストラのトレーナーとして指導活動も行っている。これまでにトランペットを戸部豊、佛坂咲千生、西村明浩、松本浩太郎の各氏に、室内楽を戸部豊氏に師事。

## 坂田優咲 さかた・ゆうさく (ホルン)

神奈川県出身。13歳よりホルンを始める。「第65回ヘレン・ケラー記念音楽コンクール」第1位、「第24回長江杯国際音楽コンクール」アンサンブル部門第2位(最高位)。青少年音楽協会主催「第70回記念チャペルリサイタル」、「第77回東京国際芸術協会新人演奏会(審査員賞受賞)」等に出演。ホルンを大見川満、勝俣泰、福川伸陽、日橋辰朗の各氏に師事。ダリウシュ・ミクルスキ氏のマスタークラスを受講。ソロ、室内楽、吹奏楽、オーケストラ等の活動のほか、小中学校での指導も行う。また、2018年には視覚障害音楽家による演奏団体「Dominant」を立ち上げ、以後定期的に公演を行っている。筑波大学附属視覚特別支援学校高等部音楽科及び東京音楽大学(初の点字ユーザー)器楽専攻卒業。現在、同大学大学院音楽研究科に科目等履修生として在学中。

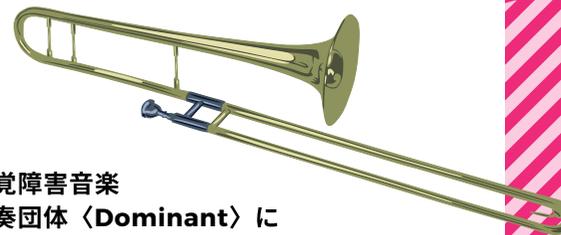


## 客演 島田智也 しまだ・ともや (トロンボーン)

徳島県出身。10才よりトロンボーンを始める。2020年3月武蔵野音楽大学卒業。同大学卒業演奏会に出演。2020年ヤマハ音楽器新人演奏会金管楽器部門に出演。第5回トロンボーンコンペティション〈カルテット部門〉第2位。第24回長江杯国際音楽コンクール、アンサンブル部門にて第2位(最高位)。トロンボーンを小川一彦、栗田晃の両氏に、室内楽を井上順平、丸山勉の両氏に師事。

## 岩城美智子 いわき・みちこ (ピアノ)

福岡県出身。武蔵野音楽大学卒業。主に管楽器奏者との共演をライフワークにしながら研鑽を続けている。筑波大学附属視覚特別支援学校音楽科教諭。同校は、全国で希少な視覚障害音楽教育研究機関として点字楽譜研究、視覚障害音楽教育研究、演奏関連のセンター的役割を持つ。また音楽科卒業生による演奏団体〈Dominant〉に後援・協力をしている。



## 特別出演 長澤晴浩 ながさわ・はるひろ (ピアノ)

東京都出身、武蔵野音楽大学卒業。1986年、ザルツブルグ・モーツァルテウム音楽院夏期講習会受講、同アカデミー・コンサートに出演。1988年、「第5回視覚障害者のための国際音楽コンクール」(チェコ)で特別賞受賞。2010年、(株)ライズサーチ主催「第1回クラシック音楽演奏家オーディション」にて特別賞を受賞。上野学園石橋メモリアルホール、津田ホール、JTホールアフィニス、新潟市音楽文化会館、東京文化会館小ホール、函館市芸術ホールなどで8回の自主リサイタルを開催。他に3度のオーケストラとのピアノ協奏曲の協演や、クロマティックハーモニカ、ヴァイオリン、フルート、ソプラノ、アルトサクソフォーンなどとの共演も多数行っている。ハイデルベルグでのソロ、ザルツブルグ・ウィーンでは故辻正行氏率いる『クロスロード・シンガーズ』のヨーロッパ公演にて共演。現在、演奏活動の傍ら、後進の指導、「楽譜点訳アダージョ」の顧問として点字楽譜の点訳法の研究、視覚障害者と点訳者のための音楽ソフト「ピースコア」(ビー・ミュージック)の開発プロジェクトメンバーに当初から名前を連ね、点字楽譜の規則や音声操作について継続的にアドバイスをを行っている。

